MITSUBISHI

三菱電機パッケージエアコン別売部品
同時ツイン分配管取付説明書

RG79N495H03

MSDD-50SR2形〔室内ユニット同容量ツイン 50:50〕…室外ユニット　80形～160形（R410Aインバーター・一定速機）
MSDD-50WR2形〔室内ユニット同容量ツイン 50:50〕…室外ユニット　224形・280形（R410Aインバーター・一定速機）

安全のために必ず守ること

※取付け前に本説明書と室内ユニット、室外ユニットの据付工事説明書をよくお読みください。

●取付は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行なってください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区別して説明しています。

⚠警告	誤った取付けをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取付けをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

●取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認すると共に、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明し、本書をお渡しください。
●この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

⚠警告　取付けは、販売店または専門業者に依頼する。
お客様自身で取付けをされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

⚠警告　取付けは、この取付説明書に従って確実に行なう。
取付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

⚠警告　作業中に冷媒ガスが洩れた場合は、換気する。
冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

⚠警告　据付工事は、冷媒R410A用に製造された専用ツール・配管部材を使用し、この据付工事説明書に従って確実に行う。
使用しているHFC系R410A冷媒は、従来の冷媒に比べ圧力が約1.6倍高くなります。専用の配管部材を使用しなかったり、据付に不備があると破裂・けがの原因になり、また水漏れや感電・火災の原因になります。

⚠警告　設置工事終了後、冷媒が洩れていないことを確認する。
冷媒が室内に洩れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。

⚠注意　ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

⚠注意　冷媒配管は、JIS H 3300「銅及び銅合金継ぎ目無管」のC1220のりん脱酸銅を使用し、配管接続を確実に行う。
配管接続に不備があると、アース接続が不充分となり感電の原因となります。

⚠注意　冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行なう。
不完全な断熱工事を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床・その他、大切なものを濡らす原因となります。

1 箱の中には次のものが入っています。作業を始める前にご確認ください。

①説明書	②ガス管	③液管	④パイプカバー	⑤パイプカバー
本紙　1枚	1ヶ	1ヶ	ガス管用　1ヶ	液管用　1ヶ

⑥ジョイント

50SR2
㋐外ϕ9.52→内ϕ6.35・・・・2ヶ
㋑外ϕ15.88→内ϕ12.7・・・2ヶ
㋒外ϕ15.88→内ϕ19.05・・1ヶ

50WR2
㋓外ϕ12.7→内ϕ9.52・・・・1ヶ
㋔外ϕ12.7→内ϕ15.88・・・1ヶ
㋕外ϕ15.88→内ϕ19.05・・2ヶ
㋖外ϕ25.4→内ϕ28.6・・・・1ヶ

〈ジョイントは旧配管サイズにも対応できるように多くの種類を付属しています。〉

※本品以外に次のものを現地にて手配してください。
ⓐ 断熱材シール用テープ
ⓑ 冷媒配管用延長パイプ

●ガス管②、液管③の仕様は下図のとおりです。

■MSDD-50SR2（室外ユニット80形～160形の場合）　■MSDD-50WR2（室外ユニット224形・280形の場合）

2 配管サイズ・冷媒配管の制限

・室外ユニットにより冷媒配管長さ、室内ユニットの高低差の制限が異なりますので注意ください。
・室内外ユニットの高低差は、室内ユニットが室外ユニットに対し上でも下でも同じです。
・チャージレス配管長、冷媒追加チャージ量の詳細は本体製品付属の据付説明書に従ってください。
・英記号は〈図1〉と対応しています。

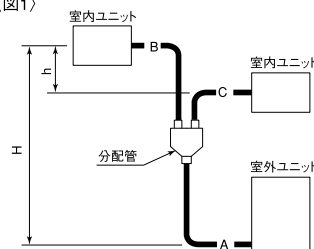
●インバーター機の場合　〈表1ー1〉

室外ユニット能力	配管サイズ〈mm〉				配管実長〈m〉				高低差〈m〉		ベンド数
	ガス管側		液管側		室内～室外	A＋B＋C	室内～室内	分岐後実長〈m〉B, C	室内～室外	室内～室内	
	室外ユニット側	室内ユニット側	室外ユニット側	室内ユニット側							
80形	ϕ15.88〈5/8〉	40～56形 ϕ12.7〈1/2〉	ϕ9.52〈3/8〉	40～56形 ϕ6.35〈1/4〉	——	50m以下	B−C 8m以下	20m以下	H＝30m以下	h＝1m以下	15以内
112～160形						75m以下					
224形	ϕ25.4〈1〉	71～140形 ϕ15.88〈5/8〉		71～140形 ϕ9.52〈3/8〉	A＋B＝A＋C＝100m以下	120m以下		30m以下	H＝40m以下		
280形			ϕ12.7〈1/2〉								

●一定速機の場合　〈表1ー2〉

室外ユニット能力	配管サイズ〈mm〉				配管実長〈m〉				高低差〈m〉		ベンド数
	ガス管側		液管側		室内～室外	A＋B＋C	室内～室内	分岐後実長〈m〉B, C	室内～室外	室内～室内	
	室外ユニット側	室内ユニット側	室外ユニット側	室内ユニット側							
80形	ϕ15.88〈5/8〉	40～56形 ϕ12.7〈1/2〉	ϕ9.52〈3/8〉	40～56形 ϕ6.35〈1/4〉	——	50m以下	B−C 8m以下	20m以下	H＝30m以下	h＝1m以下	15以内
112～160形											
224形	ϕ25.4〈1〉	71～140形 ϕ15.88〈5/8〉		71～140形 ϕ9.52〈3/8〉	A＋B＝A＋C＝100m以下	120m以下		30m以下	H＝40m以下		
280形			ϕ12.7〈1/2〉								

注1.　冷媒配管ベンド数制限は、〈A＋B〉〈A＋C〉の範囲でそれぞれ8ヶ所以内としてください。

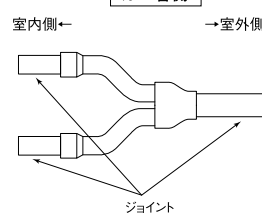
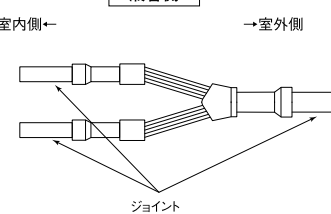
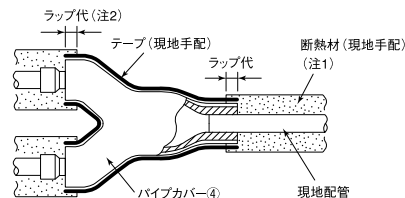
〈図1〉

●室外ユニット組合せパターンと使用ジョイント　〈表2〉

分配管形名	室外ユニット側	室内ユニット側	室内ユニット
MSDD-50SR2	80形	40形×2	㋐外ϕ9.52→内ϕ6.35〔室内液管側〕×2 ㋑外ϕ15.88→内ϕ12.7〔室内ガス管側〕×2
	112形	56形×2	
	140形	71形×2	ジョイントは不要です。
	160形	80形×2	
MSDD-50WR2	224形	112形×2	㋓外ϕ12.7→内ϕ9.52〔室外液管側〕×1
	280形	140形×2	ジョイントは不要です。

※〔　〕内は取付位置を示す

3 配管接続

1. 下記のことに注意して作業を行ってください。
・室内外ユニット組合せパターンと使用ジョイント〈表2〉の確認を必ず行ってください。
・冷媒配管長制限とそのベンド数制限〈表1〉を必ず守ってください。
・冷媒配管〈現地手配〉とジョイント⑥は分配管（本品）の拡管部に止まるまで挿入し、無酸化ロウ付けにて接続してください。
・分配管（本品）の取付時における方向についての制約はありません。
・配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないように注意してください。
2. 配管接続
・使用機種の能力によっては、付属のジョイント⑥が必要となりますので、〈表2〉を参照して準備し〈図2〉のように接続してください。
・分配管（液管）を曲げたり、広げたりしないでください。

〈図2〉

4 断熱工事

注1. 冷媒配管（現地手配）には全て断熱材を施工してください。また市販の断熱材を使用する場合は、耐熱性断熱材（厚さ12mm以上）を使用してください。
注2. パイプカバー④、⑤は高温にて若干収縮しますので、断熱材はラップ代を設けて施工してください。

・ガス管②にパイプカバー④を合わせるように取付けてください。パイプカバー④の合わせ部は断熱材シール用テープ（現地手配）にてシールしてください。
・液管③もパイプカバー⑤を使用し、同様に処理してください。

三菱電機株式会社　静岡製作所　〒422-8528　静岡市駿河区小鹿3-18-1　☎（054）285-1111〈代表〉